

2歳児の28.2%がインターネットを利用

—内閣府「低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査」より—

低年齢層（0歳～満9歳の子供）のインターネット利用についての調査結果が、5月19日、内閣府より発表されました。調査は0歳～満9歳の子供の保護者を対象に今年1月に実施、1550人から回答を得たものとなります。これまで内閣府は10歳～17歳を対象にした調査は行ってきましたが（※教員・保護者向け第1号を参照）、9歳以下を対象にしたものは政府統計として初めてとなります。以下、発表された内容を簡単にまとめて、お伝えいたします。



(1) 低年齢層のインターネット利用率について

0歳 3.1%、1歳 9.1%と比べ、**2歳で28.2%**と急増。その後は年齢が上がるにつれて上昇し、**8歳で49.5%**と約半数、**9歳で65.8%**と約3分の2の子供たちがインターネットを利用している。

(2) 低年齢層のインターネット利用目的・利用時間について

インターネット利用の目的は、**動画視聴（85.4%）、ゲーム（65.8%）、知育（言葉、数遊び等）（30.4%）**が上位。また平日1日あたりのインターネットの利用時間は、**平均60.9分**であった。

子どもが「**注意してもインターネットをやめない**」、「**パスワードを解除した**」などのトラブルの調査結果も出ていますが、その一方でほぼ全ての保護者が「**大人の目の届く範囲での使用**」や「**時間や場所等のルール設定**」などの取組をしていることもわかります。

スマートフォンやタブレット端末の普及等に伴い、子どもたちにとってインターネットがさらに身近な存在となっています。適切なインターネット利用について、年齢に応じたルール作りなどをさらに考えていく必要があるのかもしれません。

<出典> 内閣府「低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査」

http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-ijitai_child.html

「家庭の日」推進テーマ6月「社会の決まりを守り、明るい町や村をつくろう」

「青少年育成の日」推進テーマ6月「良書に親しみ、豊かな心を育てよう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 角田

☎:0776-20-0745（直通） メール：h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp